

令和 6 年度 事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

I 公益目的事業

1 研究事業

志布志港における地震・津波時による港内漂流物の移動解析と航行船舶に及ぼす影響に関する調査研究

東北地方太平洋沖地震以降、大規模津波を想定した港湾への影響や早期復旧に係る検討が進められている状況であり、港内の漂流物対策については重要かつ喫緊の課題となっている。これらの漂流物対策を検討するうえでは、津波による港湾貨物の移動及び対流状況等の予測結果が必要となる。

本研究では、九州で唯一の中核国際港湾に位置付けられコンテナや材木の取扱量が増加している志布志港において、南海トラフ巨大地震による津波が発生した場合、港内漂流物となり得るコンテナ、木材、在泊船舶等がどのように漂流するかについての移動解析を行い、その結果から航行船舶等に及ぼす影響を把握し、既定の対応方法に加え、漂流物を想定した船舶がとるべき対応、情報収集・伝達、航行の再開にあたって必要となる事項等を調査・検討の上、航行船舶の安全のほか港湾関係者による災害対策に資するよう整理し取りまとめた。

(委員会 3 回)

2 調査事業

(1) 港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 令和 4 年度平良港港湾計画改訂に伴う船舶航行安全検討委託業務

委託者：宮古島市

期 間：令和 5 年 2 月 22 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

・平良港における大型客船等の施設計画を盛り込んだ港湾計画改訂について、船舶航行の安全性の観点から調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(委員会 2 回、作業部会 1 回)

② 志布志港長期構想（防災・安全）策定調査委託（船舶航行安全対策）

委託者：鹿児島県

期 間：令和6年10月8日から令和7年10月31日まで

・志布志港の港湾計画改訂における新たな係留施設等の計画に関して、船舶航行の安全性の観点から調査・検討し、航行安全対策を取りまとめるもので、令和6年度は、港内の航行環境把握のため船舶通航実態調査を実施した。

(2) 海上工事に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 令和5年度博多港船舶航行安全検討業務

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年2月7日から令和6年7月16日まで

・博多港中央航路の水深－12mを確保するための浚渫整備計画について、当該整備工事における一般航行船舶および工事作業船の航行安全対策を検討した。

（委員会2回、作業部会1回）

② 令和6年度石垣港船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄総合事務局 石垣港湾事務所

期 間：令和6年5月28日から令和7年3月21日まで

・石垣港の外防波堤の延伸整備工事について、航行船舶及び工事作業船に対する安全対策を取りまとめた。

（委員会2回）

③ 令和6年度中城湾港船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年10月2日から令和7年3月31日まで

・中城湾港新港地区において岸壁を整備する計画について、当該整備工事における一般航行船舶および工事作業船の航行安全対策を検討し、取りまとめた。

（委員会2回、作業部会1回）

(3) 船舶大型化に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 長崎港広域連携工事（航行安全対策検討委員会）

委託者：長崎県

期 間：令和6年1月12日から令和6年10月7日まで

・長崎港松ヶ枝岸壁に17万GT級客船を受け入れる計画について、入出港及び係留の安全性を調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

（委員会2回、作業部会1回、操船シミュレータ実験1回）

② 唐津港（東港地区）訪日外国人旅行者周遊促進委託（航行安全検討）

委託者：佐賀県

期 間：令和6年7月5日から令和7年3月14日まで

・唐津港東港地区に4万GT級客船を受け入れる計画について、入出港及び係留の安全性を調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。

（委員会2回、作業部会1回、操船シミュレータ実験1回）

③ 令和6年度三池港夜間出港に伴う航行安全対策検討業務委託

委託者：福岡県

期 間：令和6年10月7日から令和7年3月31日まで

・三池港において9千DWT級コンテナ船が夜間出港する計画について、余裕水深や航行援助施設の強化等の検討を行い、既定の対応策を踏まえて航行安全対策を取りまとめた。

（検討部会2回）

3 情報提供事業

(1) 船舶航行安全支援業務

① 令和5年度新門司沖航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和5年9月6日から令和6年7月31日まで

・新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）護岸築造工事、地盤改良工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

② 那覇港湾（４）浚渫工事監理に伴う船舶安全管理業務

委託者：パシフィックコンサルタンツ株式会社

期 間：令和５年１２月１日から令和６年５月３１日まで

・那覇港湾施設における浚渫工事の実施にあたり、工事に関する情報、通行船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。

③ 令和５度北九州港（響灘東地区）航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和６年２月５日から令和６年９月３０日まで

・北九州港響灘東地区の岸壁工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

④ 2024 年度北九州響灘洋上ウインドファーム風力発電設備建設工事に伴う航行安全支援組織業務委託

委託者：ひびきウインドエナジー株式会社

期 間：令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

・北九州響灘洋上ウインドファーム建設工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑤ 令和６年度関門航路整備船舶安全管理業務

委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：令和６年４月１日から令和７年１月３１日まで

・関門港大瀬戸から早鞆瀬戸地区までの浚渫工事（西海岸沖）及び関門鉄道トンネル上部海底調査に伴い、工事及び調査に関する情報、通航船舶の情報、気象海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事等関係者に速やかに伝達し通航船舶及び工事の安全を図った。

⑥ 令和6年度博多港整備船舶安全管理業務

委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年4月1日から令和6年9月27日まで

・博多港中央航路地区浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事等関係者に速やかに伝達し通航船舶及び工事の安全を図った。

⑦ 廃棄物響灘東護岸築造における船舶安全管理業務委託（6）

委託者：北九州市港湾空港局

期 間：令和6年5月31日から令和7年3月31日まで

・響灘東地区処分場整備事業の護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑧ 苅田港浚渫工事に伴う航行安全支援業務

委託者：福岡県苅田港務所

期 間：令和6年8月14日から令和7年1月31日まで

・苅田港南航路及び南港7号泊地における浚渫工事の実施に当たり、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。

⑨ 令和6年度那覇港航行安全支援業務

委託者：沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年8月28日から令和7年3月31日まで

・那覇港（新港ふ頭地区）における14号岸壁整備工事の実施に当たり、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、安全な工事の実施のために情報提供を行った。

⑩ 令和6年度新門司沖航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年9月3日から令和7年2月28日まで

・新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑪ 令和6年度新門司沖航行安全管理業務（第2次）

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：令和6年12月24日から令和7年7月31日まで

・新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

(2) 海難防止強調運動及び海難防止啓発活動

海の事故ゼロキャンペーンにおける運動方針を受け、「西日本海難防止強調運動推進連絡会議」、「南九州海難防止強調運動推進連絡会議」及び「沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議」について報告、意見照会が行われ実施計画が策定された。

また、それぞれの地区において、海難防止啓発ポスター及び海難防止関連グッズを作成して啓発活動を支援した。

① 西日本海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和6年6月3日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

② 南九州海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和6年5月31日

場 所 アクアガーデンホテル福丸

③ 沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議

日 時 令和6年6月20日

場 所 沖縄船員会館

(3) 講習会の実施

① 西海防セミナーの開催

イ 第28回西海防セミナー 令和6年9月17日

「出光ベッティングサービスとSIRE 検船システム」

講師 出光タンカー株式会社 船舶部次長

兼ベッティングサービス室長 花田 将一

ロ 第29回西海防セミナー 令和7年1月15日

「脱インフラ老朽化 ～良いものを造り、みんなで守る～」

講師 日本大学工学部土木工学科構造・道路工学研究室 教授 岩城 一郎

② 安全講習会の実施

令和6年9月27日、海上起重基幹技能者・海上起重作業管理技士更新講習会受講者に対する安全講習を実施した。

(4) 広報活動

① 「会報」の発行

「会報」第205号から第208号を発行し、会員及び関係先に配布するとともに、電子版をホームページに掲載した。

第205号では研究事業報告「早瀬瀬戸における異常潮流に関する調査研究」の要旨、第206号では港湾紹介として北九州港の概要や港湾計画と長期構想を掲載し、第207号では第28回西海防セミナーにおける花田講師の講演の概要、第208号では第29回西海防セミナーにおける岩城講師の講演の概要などを掲載し海難防止思想の普及を図った。

② ホームページ等による情報発信

当会及び当会の各支援業務室のホームページで海上安全情報、海上工事に係る安全管理情報を掲載し、海事関係者はもとより広く社会一般に海難防止にかかる情報発信を行った。

③ 海事広報展示館での周知宣伝

北九州の海の玄関口であるマリンゲートもじ2階にある同展示館では、公益社団法人日本海洋少年団連盟及び一般財団法人サークルクラブ協会が主催する「我ら海の子展受賞作品展」に協力し、受賞作品の絵画を展示するとともに、広く一般市民に対し関門海峡における船舶による物流の重要性や航路標識の意義など海難防止思想の普及及び周知宣伝を行った。

Ⅱ 収益目的事業

調査事業

① ひびきLNG基地におけるSTS運用に伴う航行安全検討業務

委託者：西部ガス株式会社

期 間：令和6年1月12日から令和6年10月31日まで

・ひびきLNG基地における船舶間のLNG移送運用計画について、航行安全の観点から離接舷操船及び係留の安全性を調査・検討し、航行安全対策を取りまとめた。
(委員会2回、作業部会1回、操船シミュレータ実験1回)

② 令和6年度国家石油備蓄基地（白島地区）の機動性向上に関する航行安全対策検討業務

委託者：独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構

期 間：令和6年9月25日から令和7年3月21日まで

・国家石油備蓄基地（白島地区）の機動性向上のための航行安全対策の検討に必要な機動性向上計画の概要、基地周辺の航行環境等を調査・整理した。

③ ひびきLNG基地バースマスター業務委託

委託者：ひびきエル・エヌ・ジー株式会社

期 間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

・ひびきLNG基地に入出港するLNG船のバースマスター業務（着離棧作業タイムスケジュール作成、入港24時間前判定会議の開催、着棧・綱取り作業の指導、離棧・綱放し作業の指導、出港時における操船状況の確認等の業務）及びこれに付随する業務を行った。

④ 2024年度石炭船・LNG船入出港航跡等解析業務

委託者：北九州エル・エヌ・ジー株式会社

期 間：令和6年4月1日から令和7年3月31日

・北九州LNG基地に入出港するLNG船について、入出港標準経路航行及び入出港時の安定的な変針の定常化のため航跡等を解析して評価、考察を行った。

Ⅲ 会議

1 理事会及び総会

(1) 令和6年度第1回通常理事会

日 時 令和6年6月6日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

北九州市門司区港町7番8号 JP門司港ビル 3階

出席者等 16名（理事15名、監事1名）

議案審議

第1号議案 令和5年度事業報告、附属明細書

第2号議案 令和5年度決算

第3号議案 令和6年度事業計画の変更

第4号議案 令和6年度収支予算の変更（損益ベース）

第5号議案 理事の選任について

第6号議案 専門委員の委嘱について

第7号議案 業務運営会議構成員の委嘱について

第8号議案 表彰について

正会員の退会について

職務執行状況報告

(2) 令和6年度定時総会

日 時 令和6年6月25日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者等 190名（出席者50名、委任状22名、書面118名）

議案審議

第1号議案 令和5年度決算
第2号議案 理事の選任について
その他
令和5年度事業報告
令和6年度変更事業計画
令和6年度変更収支予算（損益ベース）

(3) 令和6年度第2回通常理事会

日 時 令和6年6月25日

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2

出席者等 16名（理事14名、監事2名）

議案審議

第1号議案 業務執行理事の選任について
第2号議案 副会長の選任について
第3号議案 会長の職務代行順序の決定について

(4) 令和6年度第3回通常理事会

日 時 令和6年11月1日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

北九州市門司区港町7番8号 JP門司港ビル 3階

出席者等 19名（理事17名、監事2名）

議案審議

第1号議案 公益財団法人日本海事センター令和7年度補助金交付申請について
第2号議案 専門委員の委嘱について
第3号議案 諸規程の改正について
第4号議案 表彰について
職務執行状況報告

(5) 令和6年度第4回通常理事会

日 時 令和7年2月27日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

北九州市門司区港町7番8号 J P門司港ビル 3階

出席者等 19名（理事17名、監事2名）

議案審議

第1号議案 令和7年度事業計画について

第2号議案 令和7年度予算（損益ベース）について

第3号議案 令和7年度定時総会の開催について

第4号議案 銀行保証について

第5号議案 正会員の入会について

第6号議案 諸規程の改正について

2 業務運営会議

第1回

日 時 令和6年5月29日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 8名

① 業務報告について

② 業務予定について

③ 令和6年度第1回通常理事会、定時総会及び第2回通常理事会提出議案等について

第2回

日 時 令和6年10月23日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 8名

① 業務報告について

② 業務予定について

③ 公益財団法人日本海事センター令和7年度補助金交付申請について

④ 専門委員の委嘱について

⑤ 諸規程の改正について

⑥ 表彰について

職務執行状況報告

第3回

日 時 令和7年2月20日

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 9名

- ① 業務報告について
- ② 業務予定について
- ③ 令和7年度事業計画について
- ④ 令和7年度予算（損益ベース）について
- ⑤ 令和7年度定時総会の開催について
- ⑥ 銀行保証について
- ⑦ 正会員の入会について
- ⑧ 諸規程の改正について

IV 会員の現状

区 分	令和6年4月 会 員 数	退 会 員 数	入 会 員 数	令 和 7 年 度 予 定 会 員 数
団 体 会 員	208	2	2	208
個 人 会 員	10	1	1	10
計	218	3	3	218

附 属 明 細 書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。